

政策調整会議の概要

開催日 平成 26 年 2 月 6 日 (木)

◎項 目

- 1 高知県の経済概況について【総務部】
- 2 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内容

1 高知県の経済概況について【総務部】

総務部から、高知県の経済概況（11－12月分）について説明を行った。

【概要】

<基調判断>

高知県の景気は、下げ止まっている。

<分野別の動向>

消費：個人消費は、底堅く推移している。

観光は、持ち直しつつある。

投資：住宅投資は、増加している。

設備投資は、一部に持ち直しに向けた動きがみられるものの、全体としては大型投資の一巡等を背景に弱めとなっている。

公共投資は、増加を続けている。

生産：業種によるバラツキがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。

雇用・所得：労働需給を中心に緩やかな改善を続けている。

物価：消費者物価は、前年比プラスで推移している。

金融・倒産：貸出は、企業の資金需要は設備、運転資金ともに低調であるものの、地方公共団体向け等の増加から2ヶ月ぶりに前年比マイナスとなった。

貸出約定平均金利（銀行）は、低下基調を辿っている。

企業倒産は、件数、負債金額とも、低めの水準で推移している。

2 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

総務部がまとめた平成 26 年 2 月の各部局等の主要な取り組みについて、各部局から説明を行った。